

題材名 暮らしを支えるお金と物 (1時間扱い)
--

内容のまとめり 第5学年 「C 消費生活・環境」 (1) 物や金銭の使い方と買物 ア(ア) 【見方・考え方】 持続可能な社会の構築

1 題材の目標

- (1) 買物の仕組みや消費者の役割が分かり、物や金銭の大切さについて理解している。
- (2) 物や金銭の使い方と買物について、課題をもって、物や金銭の計画的な使い方について、生活を工夫し実践しようとする。

2 題材の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
買物の仕組みや消費者の役割が分かり、物や金銭の大切さについて理解している。		家族の一員として、消費生活について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。

3 指導計画 (1時間扱い)

- (1) 生活を支えるお金と物について考えよう …………… 1時間

4 授業の展開 【1/1 時間】

本時の目標 買物の仕組みや消費者の役割が分かり、物や金銭の大切さについて理解する。

時	学習活動・予想される子どもの姿	○指導の手立て 評価規準 ■評価方法
5	1 本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">生活を支えるお金と物について考えよう</div>	○ 身の回りの物の整理・整とんの学習から、自分の持ち物に関心を高める。
10	2 生活を支える「支出」について、話し合い、家庭の支出について学習カードに記入する。何にお金を使っているか話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ いろいろなものにお金を使っている。 ・ 支出と収入のバランスを考えて、購入することが大切。 	○ プライバシーに配慮して、指導する。 ○ 売買契約について、確認をして消費者の責任について考えるようにする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 【知識・技能】 買物の仕組みや消費者の役割を理解し、物や金銭の大切さについて理解している。 ■行動観察・ワークシート </div>
15	3 売買契約の成立は、どのタイミングだろうか劇を見て考え、購入時には購入する人の責任、売る人の責任があることを理解する。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 【主体的に学習に取り組む態度】 消費生活について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。 ■行動観察・ワークシート </div>
10	4 よりよい買物の仕方について話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 計画して購入する。want と need の違い。 	
5	5 自分の生活に生かすことを考える。	

